

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 4月 30日

事業所名 ILIS CLUB 八尾南

保護者等数(児童数) 19 回収数 19 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	89%	5%	0%	5%	・改装後、シンプルな作りになり集中して取り組みが行えるように感じました。	今後もより良い療育が提供できるようにしていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	79%	5%	0%	16%		当日のご利用のお子様に合わせて保育士、専門職を配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	79%	0%	0%	21%		事業所内はバリアフリーでフロア内は必要最低限のものだけ配置し療育内容に合わせた、環境設定に務めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	89%	0%	0%	11%		フロア内は必要最低限のものだけ配置し療育内容に合わせた、環境設定に務めています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	95%	0%	0%	5%		保護者様からのニーズを踏まえてお子様の発達状況等を考え、スタッフ全員で情報共有した内容を分析し個別支援計画書の内容に反映しています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	79%	11%	0%	11%		個別支援計画書の作成時にスタッフで内容について共有していますが、保護者様にも左記内容と計画書の内容にどのように設定しているのかを丁寧に説明しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	95%	0%	0%	5%		月に一度、個別支援計画書作成となるお子様について、スタッフ全員で話し合い内容を共有し、支援にあたっています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	68%	11%	0%	21%	・予定表を見る限り工夫されている	全職員で事前に月に合ったプログラムを考え工夫しています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	63%	0%	16%	21%		交流できる機会を必要に応じて検討し考えていきます。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	100%	0%	0%	0%		契約時にわかりやすく説明をさせて頂いております。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	100%	0%	0%	0%		児童発達支援のガイドラインをもとにお子様に必要な支援内容を分析し、お話をさせて頂き、作成し説明しています。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	47%	21%	5%	26%		職員の知識を深め、家庭療育の提案ができるよう努めてまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	95%	5%	0%	0%		連絡帳や送迎時に、出来たことや課題など説明しています。家庭や園の様子も共有しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	79%	16%	5%	0%	・年に数回、個人面談をする機会を設けて欲しい。	定期的に保護者様との話の機会を設けていますが児童発達支援管理責任者が直接話す機会を設けます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	16%	0%	53%	32%	・関わる機会が無いので、作ってほしい。	感染症など状況を踏まえたうえで、必要に応じて検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	74%	11%	0%	16%	・月に1回、見学や面談があれば嬉しい。	保護者の方からの相談や周知・説明については迅速かつ適切に対応できるよう心がけています。今後、回数や内容など、保護者様のニーズにあわせて検討していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	84%	11%	0%	5%		一人ひとりに合わせた伝え方を工夫しています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	89%	0%	0%	11%		毎月のお便りなどで活動の内容を発信しています。自己評価表を年1回ホームページ内で公開し、日々の改善に務めています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	89%	0%	0%	11%		個人情報の取り扱いについては、鍵付きの書庫や金庫に保管しています。
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	63%	16%	0%	21%		職員では、周知していますが保護者様へは、周知できる機会が少ないため、お便りなどで周知できる機会を設けていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	74%	0%	0%	26%		月に1回避難訓練(火災、地震不審者など)を季節や時期を見ながら設定を行い実施しています。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	79%	21%	0%	0%	・同世代の子どもが少ない日は生きほることもある。	今後もお子様の成長に繋がる療育内容を提案できるようにしていきます。
	23	事業所の支援に満足している	89%	11%	0%	0%		保護者様の不安を軽減できるようスタッフの育成に努めます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。